

SMM PR News Letter

2018 年12月19日

各位

住友金属鉱山株式会社

フィリピン・コーラルベイニッケル社が鉱物産業環境大統領賞を受賞

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 野崎 明）の子会社であるコーラルベイニッケル社（以下「CBNC」）は、このたびフィリピン環境天然資源省より「2018年鉱物産業環境大統領賞（2018 Presidential Mineral Industry Environmental Award, PMIEA）」を受賞しました。これは、2014 年から5年連続の受賞となります。

本件は金属製錬部門での受賞ですが、プラントにおける環境管理、安全管理、地域環境保護および地域貢献などを総合的に評価された上で決定されます。PMIEA の受賞とあわせて、CBNC は「鉱業森林計画最優秀賞」および「最優秀鉱山安全賞」も受賞しており、3 賞同時受賞となりました。

また、同じく当社の子会社であるタガニートHPALニッケル社（以下「THPAL」）も、「プラチナム賞（PMIEAに次ぐ第2位）」を受賞いたしました。THPAL は、2016年と2017年に「チタン賞（プラチナム賞に次ぐ第3位）」を受賞しています。

11月23日にフィリピン・バギオ市で開催された全国鉱山安全環境会議にて、表彰式が執り行われました。

PMIEAは、フィリピンの鉱物産業界において最も栄誉ある賞です。同賞の受賞は、CBNC と THPAL がフィリピンにおいて安全かつ環境に配慮した操業を継続していることが認められたものです。

CBNC およびTHPAL では、周辺地域のインフラ整備、雇用の拡大、資材の現地調達などを通じた社会貢献、また、環境負荷を最小限に抑えた操業、環境事故の防止、CBNCで実現させたテーリングダムの緑化による生態系の回復など、生物多様性の保全を図りながら、責任ある操業に努めています。

※HPAL : High Pressure Acid Leach : 高圧硫酸浸出

<表彰式の様子>
受賞スピーチ



CBNC/THPAL社長 肥後 亨

<CBNC : PMIEA受賞の記念撮影>



写真左から：

フィリピン鉱業協会 会長 Gerard Brimo 氏
フィリピン環境天然資源省 長官 Roy Cimatu 氏
CBNC/THPAL 社長 肥後 亨
CBNC/THPAL 副社長（環境担当）Arturo Manto
CBNC/THPAL 副社長（総務担当）中村 公一

<THPAL : PMIEA プラチナム賞受賞の記念撮影>



写真左から:

フィリピン環境天然資源省鉱山局 局長 Wilfredo Moncano 氏

フィリピン科学技術省フィリピン産業・エネルギー・新興技術評議会 副会長 Engr. Raul Sabularse 氏

CBNC/THPAL 社長 肥後 亨

CBNC/THPAL 副社長 (環境担当) Arturo Manto

CBNC/THPAL 副社長 (総務担当) 中村 公一